
一般社団法人日本血栓止血学会

令和4年度

事業報告

計算書類

監査報告書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

令和4年度事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

1. 会員の状況

令和5年3月31日現在の会員数は、次のとおりである。

正会員	1,187名
学生会員	53名
賛助会員	16社
名誉理事長	1名
顧問	3名
名誉会員	23名
功労会員	41名

2. 代議員（社員）の状況

158名（令和5年3月31日現在）

3. 役員の状況

代表理事（理事長）	松下 正				
副理事長	岡本好司				
理事	渥美達也	池添隆之	井上克枝	大森 司	小亀浩市
	後藤信哉	野上恵嗣	橋口照人	堀内久徳	松本雅則
	森下英理子	山本晃士	横山健次		
監事	村田 満	朝倉英策	山崎昌子		

4. 事業の状況

(1) 学術集会

第44回学術集会（ハイブリッド開催）

現地開催+LIVE配信：令和4年6月23日（木）～6月25日（土）

オンデマンド配信：令和4年7月1日（金）～7月29日（金）

会長 堀内久徳

（東北大学加齢医学研究所 加齢制御研究部門 基礎加齢研究分野）

会場 仙台国際センター

(参加者数 1,095名 一般演題数 203 演題)

(2) 第9回世界血栓症デー日本・市民公開講座

令和4年11月6日(日) 日本医科大学 橘桜会館 (オンデマンド配信中)

令和4年12月4日(日) LIVE 配信 (オンデマンド配信中)

(3) 第17回学術標準化委員会シンポジウム (WEB開催)

LIVE 配信: 令和5年2月18日(土)

オンデマンド配信: 令和5年3月1日(水) ~ 4月18日(火)

会長 保田知生 (JCHO 星ヶ丘医療センター 循環器外科・超音波センター)

副会長 杉村 基 (浜松医科大学 産婦人科 家庭医療学講座)

(4) 会誌の刊行事業

- | | | |
|--------------|-------|------------|
| 1. 日本血栓止血学会誌 | 33巻2号 | (令和4年4月号) |
| | 33巻3号 | (令和4年6月号) |
| | 33巻4号 | (令和4年8月号) |
| | 33巻5号 | (令和4年10月号) |
| | 33巻6号 | (令和4年12月号) |
| | 34巻1号 | (令和5年2月号) |

(5) 研究助成、調査及び教育事業

1. 教育委員会 令和4年5月12日 (WEB開催)
2. SSC委員会抗リン脂質抗体部会 令和4年6月23日
3. SSC委員会DIC部会 令和4年6月23日
4. 編集委員会 令和4年6月24日 (ハイブリッド開催)
5. SPC委員会 令和4年6月24日 (ハイブリッド開催)
6. SSC委員会VWD/TMA部会 令和4年6月24日
7. SSC委員会血栓溶解部会 令和4年6月24日
8. SSC委員会凝固線溶検査部会 令和4年6月24日
9. SSC委員会血栓性素因部会 令和4年6月24日
10. SSC委員会血友病部会 令和4年6月24日

-
- 1 1. SSC 委員会血小板部会 令和4年6月25日
 - 1 2. SSC 委員会 HIT 部会 令和4年6月25日
 - 1 3. 急性期 DIC 研究の再活性化を推進するための委員会
令和4年7月22日 (WEB 開催)
 - 1 4. 研究助成事業選考委員会 令和4年9月8日 (WEB 開催)
 - 1 5. 急性期 DIC 研究の再活性化を推進するための委員会
令和4年10月4日 (WEB 開催)
 - 1 6. 第10回教育セミナー 令和4年11月6日 (WEB 開催)
受講者数：32名
 - 1 7. 認定医制度委員会 令和5年1月5日 (WEB 開催)
 - 1 8. 学術奨励賞選考委員会 令和5年1月11日 (WEB 開催)
 - 1 9. 海外留学助成委員会 令和5年1月13日 (WEB 開催)
 - 2 0. 岡本賞選考委員会 令和5年1月19日 (WEB 開催)
 - 2 1. SSC 委員会 令和5年1月27日 (WEB 開催)
 - 2 2. 編集委員会 令和5年1月28日 (WEB 開催)
 - 2 3. 血友病診療連携委員会患者—医療者間懇談会 令和5年2月12日
 - 2 4. SSC 委員会血友病部会 令和5年2月12日 (ハイブリッド開催)

(6) 内外の関係学術団体との連携事業

1. 日本救急医学会と第44回日本血栓止血学会学術集会時においてジョイントシンポジウムの開催 (ハイブリッド開催)
2. 日本検査血液学会と第44回日本血栓止血学会学術集会時においてジョイントシンポジウムの開催 (ハイブリッド開催)
3. Asian-Pacific Society on Thrombosis and Hemostasis と第44回日本血栓止血学会学術集会時において合同シンポジウムの開催 (ハイブリッド開催)

(7) その他の事業

1. 第44回日本血栓止血学会学術集会市民公開講座
令和4年6月25日 (土) 仙台国際センター
世話人：堀内 久徳 (東北大学加齢医学研究所 基礎加齢研究分野)

2. 学術奨励賞授与 2名

芥田 敬吾 大竹 志門

3. 岡本賞授与 2名

Shosuke Award 浅田 祐士郎

Utako Award 根木 玲子

3. 海外留学助成金授与 1名

大森 一彦

4. 研究助成事業助成金授与 10名

山下 侑吾 樋口(江浦)由佳 柏倉 裕志 芝 陽子

久保 政之 辻 明宏 大石 沙織 辰巳 公平

山川 一馬 山下 敦己

5. 運営組織の状況に関する事項

1 社員総会の開催状況

第14回定時社員総会

令和4年6月23日(木) ハイブリッド開催

報告事項

令和3年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)事業報告

令和4年度事業計画及び予算

議案

第1号議案 令和3年度計算書類承認の件(原案どおり承認)

第2号議案 理事7名選任の件(原案どおり承認)

2 理事会の開催状況

(1) 令和4年4月26日(火) 20時30分～21時20分

出席者 出席理事 12名 出席監事 2名

開催場所 Web会議(血栓止血学会事務局)

*議案

第1号議案 エミシズマブ皮下注製剤の後天性血友病A承認時における在宅自己注射指

導管理料の算定方法に伴う要望書について

(2) 令和4年6月23日(木) 8時00分～11時00分

出席者 出席理事 15名 出席監事 2名

開催場所 仙台国際センター 小会議室8 (ハイブリッド開催)

*議案

第1号議案 令和3年度計算書類承認の件

第2号議案 第47回(令和7年)学術集会会長選考の件
会長 松下 正

第3号議案 委員会 委員承認の件

教育委員会 委員 山下侑吾 山崎昌子

血友病診療連携委員会 監事 白幡 聡 嶋 緑倫

研究助成事業選考委員会 副委員長 野上恵嗣

SSC委員会 血栓性素因部会 部会員 光黒真菜

血友病部会 部会員 金田 眞

SPC委員会 抗血栓療法部会 副部会長 山崎昌子

部会員 後藤信一

第4号議案 カプラズマブ製剤の在宅医療における自己注射保険適用の要望書の件

第5号議案 ADAMTS13 活性測定の保険診療上の取り扱いの件

第6号議案 内規承認の件

ジョイントシンポジウム運営規程

定款施行細則

第7号議案 薬理作用に基づく医薬品の適応外使用事例申請の件

審議事項

① 編集委員謝金の件

② 用語集の査読督促メール配信について、オートメール対応の件

報告事項

① 総務委員会報告

② 令和3年度事業報告

③ 第45回学術集会準備報告

- ④ 第10回教育セミナー報告
- ⑤ 第8回世界血栓症デー収支報告
- ⑥ 第16回SSCシンポジウム報告

(3) 令和4年6月25日(土) 16時10分～16時40分

出席者 出席理事 13名 出席監事 3名

開催場所 仙台国際センター 小会議室8 (ハイブリッド開催)

*議案

第1号議案 代表理事選出について

第2号議案 エミシズマブ(ヘムライブラ®皮下注)のわが国における後天性血友病A承認取得に伴う適正使用のお願いのホームページ掲載について

第3号議案 乾燥濃縮人血液凝固第X因子加活性化第VII因子「バイクロット®配合静注用」の定期投与における在宅自己注射の対象とすることへの要望書について(血友病部会)

第4号議案 「急性期DIC研究の再活性化を推進するための委員会」委員承認の件

委員長 山川一馬

副委員長 伊藤隆史

担当理事 岡本好司

委員 射場敏明 久志本成樹 和田剛志 関 義信 池添隆之

森本 剛

報告事項

① 令和4年度理事会開催日程の件

(4) 令和4年9月10日(土) 14時00分～16時40分

出席者 出席理事 14名 出席監事 2名

開催場所 Web会議(血栓止血学会事務局)

*議案

第1号議案 SSC委員会・SPC委員会 委員承認の件

SSC委員会

血小板部会 副部会長 松原由美子

部会員 加藤 恒

VWD/TMA 部会 部会員 長尾 梓 荻原建一

抗リン脂質抗体部会 部会員 松田将門

凝固線溶検査部会 部会員 金子 誠 内藤澄悦 榊谷亮太

松田将門 窓岩清治 森山雅人

矢島智志 山崎 哲 早川峰司

静脈血栓症／肺塞栓症部会 部会員 川口龍二 志賀太郎 根木玲子

小板橋紀通

血栓溶解部会 部会員 中山享之

DIC 部会 部会員 山田真也 川崎 薫

凝固系／抗凝固療法部会 副部会長 涌井昌俊

部会員 一瀬白帝 長尾毅彦 松本剛史

荻原義人 徳永尚樹

SPC 委員会

凝固とその制御部会 令和5年度部会長 辰巳公平

第2号議案 研究班『厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）自己免疫性出血症診療の「均てん化」のための実態調査と「総合的」診療指針の作成』の公開講座への共催について

第3号議案 内規承認の件

血友病診療連携委員会内規

海外留学助成内規

第4号議案 編集委員謝金の件

審議事項

① 学術奨励賞・岡本賞賞金の件

報告事項

① 総務委員会報告

② 第31回日本医学会総会奨励賞候補者推薦の件

③ 第44回学術集会報告

④ 第45回学術集会準備報告

⑤ 第47回学術集会準備報告

⑥ 第17回SSCシンポジウム準備報告

-
- ⑦ 第10回教育セミナー準備報告
 - ⑧ 2022年度研究助成事業選考委員会報告

- ⑨ 血友病診療連携委員会役員の報告

委員長 瀧 正志

副委員長 松下 正

監事 白幡 聡 嶋 緑倫

中央運営協議会議長 天野景裕

中央運営協議会副議長 小倉妙美

施設認定審査会委員長 西田恭治

- (5) 令和4年12月14日(水) (メール理事会)

第5回理事会については、15名の理事全員が同意の意思表示をし、議案に賛成したので本会の理事会規則第9条の規定により、当該議案につき、理事会の議決があったとみなされた。

- ① 理事会の議決があったものとみなされた事項の内容

第1号議案「グランツマン血小板無力症患者に対するノボセブン（活性型第VII因子）保険適応拡大要望書提出について」の承認の件（原案どおりに承認）

- ② ①の事項を提案した理事の氏名

理事長 松下 正

- ③ 理事会の決議があったとみなされた日

令和4年12月14日

- (6) 令和5年1月28日(土) 14時00分～17時00分

出席者 出席理事 14名 出席監事 3名

開催場所 Web会議（血栓止血学会事務局）

*議案

第1号議案 認定医制度委員会2023年度審査結果の件

認定医24名、認定施設5施設

第2号議案 2023年度海外留学助成受賞者の件

小田智昭 (Department of Pathology & Immunology,

Baylor College of Medicine, Division of Transfusion

Medicine & Coagulation, Texas Children's Hospital)

-
- 第3号議案 2023年度岡本賞受賞者の件
Shosuke Award 後藤信哉（東海大学医学部内科学系 循環器内科学）
Utako Award 森下英理子（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科
保健学専攻）
- 第4号議案 2023年度学術奨励賞受賞者の件
中島由翔（奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座）
西川真子（東京大学医学部附属病院 検査部）
- 第5号議案 令和5年度編集委員、学術奨励賞選考委員選任の件
編集委員 血小板 宮川義隆
凝固（出血） 武山雅博
凝固（血栓） 林 辰弥
線溶 中山享之
血管 保田知生
学術奨励賞選考委員 山下 篤 日笠 聡
- 第6号議案 委員会規定、内規承認の件
教育委員会内規
編集委員会内規
- 第7号議案 令和5年度委員会 委員承認の件
認定医制度委員会 委員長 橋口照人
認定師部会員 藤森祐多
教育委員会 サブコースディレクター 小川孔幸
委員 止血機能検査 藤井輝久
血小板 横山健次
凝固・線溶出血疾患 長尾 梓
凝固・線溶血栓症疾患 山崎昌子 山下侑吾
DIC 窓岩清治
TMA 坂田飛鳥
SSC委員会 血栓性素因部会 部会長 家子正裕
抗リン脂質抗体部会 副部会長 藤枝雄一郎
部会員 家子正裕
静脈血栓症／肺塞栓症部会 部会長 杉村 基
部会員 向井幹夫 林 裕美

血栓溶解部会 部会長 内場光浩

凝固系／抗凝固療法部会 部会長 小川孔幸

副部会長 和田英夫

第8号議案 理事会推薦理事候補者選挙の件

第9号議案 SSC委員会活動費の件

審議事項

- ① 日本血友病レジストリ（仮）構築に向けた研究計画の件

報告事項

- ① 総務委員会報告
- ② 第44回学術集会収支決算報告
- ③ 学術集会企画委員会報告
- ④ 第45回学術集会・SPCシンポジウム準備報告
- ⑤ 第17回SSCシンポジウム準備報告
- ⑥ 第10回教育セミナー報告
- ⑦ 2022年度研究助成事業選考委員会報告
- ⑧ 保険診療委員会報告
- ⑨ 第9回世界血栓症デー報告
- ⑩ 第31回日本医学会総会パネルについて

(7) 令和5年3月18日(土) 14時00分～16時50分

出席者 出席理事 14名 出席監事 2名

開催場所 AP品川 Eルーム（ハイブリッド開催）

*議案

第1号議案 令和5年度予算の件

第2号議案 令和5年度事業計画の件

第3号議案 令和5年度理事会推薦理事候補者承認の件

理事会推薦理事候補者選挙により以下の8名が選出された。

渥美達也 池添隆之 井上克枝 小亀浩市

野上恵嗣 松下 正 山本晃士 横山健次

第4号議案 令和5年度理事会推薦監事候補者承認の件

理事会により以下の1名が選出された。

山崎昌子

第5号議案 令和5年度SSC委員会 委員承認の件

血栓性素因部会 副部長 辰巳公平

部会員 大村一将 根木玲子

静脈血栓症／肺塞栓症部会 副部長 山本尚人

部会員 保田知生

血栓溶解部会 部会員 竹下享典

第6号議案 令和5年度編集委員選出の件

血管 坂田飛鳥

第7号議案 ヘパリン製剤の添付文書改訂の件

第8号議案 学術集会企画委員会より学術集会参加費案の件

第9号議案 委員会委員長の任期について

審議事項

- ① 編集委員会内規改訂の件
- ② SSC委員会内規改訂の件

報告事項

- ① 総務委員会報告
- ② 第45回学術集会準備報告
- ③ 第17回SSCシンポジウム報告
- ④ 第9回世界血栓症デー収支報告
- ⑤ 第48回（令和8年）日本血栓止血学会学術集会会長告示の件
- ⑥ 令和6年度診療報酬改訂共同提案について
- ⑦ 消化器内視鏡診療ガイドライン第2版作成参画の件
- ⑧ ISTH 2024 ACPCに関する報告

(8) 令和5年3月28日（火）（メール理事会）

第8回理事会については、15名の理事全員が同意の意思表示をし、議案に賛成したので本会の理事会規則第9条の規定により、当該議案につき、理事会の議決があったとみなされた。

① 理事会の議決があったものとみなされた事項の内容

第1号議案「刊行物の転載に関する内規」の承認の件（原案どおりに承認）

② ①の事項を提案した理事の氏名

理事長 松下 正

③ 理事会の決議があったとみなされた日

令和5年3月28日

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金及び預金	289,676,885	
前払費用	130,000	
未収入金	6,483,100	
前払金	<u>1,000,000</u>	
流動資産合計		297,289,985
2. 固定資産		
工具器具備品	262,500	
ソフトウェア	770,000	
敷金	<u>130,000</u>	
固定資産合計		<u>1,162,500</u>
資産の部合計		<u>298,452,485</u>
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	9,787,338	
未払法人税等	2,556,600	
未払消費税等	759,400	
預り金	127,080	
前受会費	<u>8,392,000</u>	
流動負債合計		<u>21,622,418</u>
負債の部合計		<u>21,622,418</u>
III. 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
学術奨励賞基金		450,000
血栓止血学会振興基金		12,600,000
岡本賞基金		<u>6,000,000</u>
		19,050,000
2. 一般正味財産		
		<u>257,780,067</u>
正味財産合計		<u>276,830,067</u>
負債及び正味財産合計		<u>298,452,485</u>

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額
I 一般正味財産増減の部	
I. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取会費	28,520,000
② 受取寄附金	70,765,000
③ 事業収益	
抄録集販売収入	355,000
別刷収入	928,884
掲載許諾料収入	11,308,765
広告・展示収入	10,982,000
定期購読料収入	170,870
④ 雑収益	1,314,713
経常収益計	124,345,232
(2) 経常費用	
① 事業費	
学会誌発行費	11,477,997
編集事務費	1,371,978
学術集会費用	48,737,023
APSTH費	220,330
SSC費	12,365,169
教育セミナー費	5,547,171
世界血栓症デー費	1,981,951
認定医事業費	6,756
血友病診療連携委員会費	2,424,086
研究助成事業費	10,003,080
急性期DIC研究再活性化委員会費	990,330
事業費計	95,125,871
② 管理費	
給料手当	6,260,094
法定福利費	509,845
福利厚生費	120,000
交際費	22,934
会議費	592,421
旅費交通費	1,260,828
通信費	681,877
消耗品費	1,045,345
水道光熱費	157,440
支払手数料	44,869
地代家賃	1,560,000
リース料	187,920
警備費	149,160
租税公課	1,418,000
支払報酬料	2,038,250
減価償却費	316,500
印刷費	559,680
諸会費	558,450
会員管理システム運用費	341,832
IT管理費	524,395
雑費	44,000
管理費計	18,393,840
経常費用計	113,519,711
当期経常増減額	10,825,521
税引前一般正味財産増減額	10,825,521
法人税、住民税及び事業税	2,556,600
当期一般正味財産増減額	8,268,921
一般正味財産期首残高	249,511,146
一般正味財産期末残高	257,780,067
II 指定正味財産増減の部	
海外留学助成基金受入額	4,000,000
海外留学助成基金支出額	4,000,000
学術奨励賞基金支出額	400,000
岡本賞基金支出額	2,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,400,000
指定正味財産期首残高	21,450,000
指定正味財産期末残高	19,050,000
III 正味財産期末残高	276,830,067

財産目録

(令和5年3月31日現在)

〈資産の部〉

(単位:円)

科 目	摘 要		金 額
現 金	手許有高		146,065
普通預金	三菱UFJ銀行 日本橋支店		154,698,078
普通預金	三菱UFJ銀行 日本橋支店		15,103,368
普通預金	三菱UFJ銀行 日本橋支店		4,841,933
普通預金	三菱UFJ銀行 日本橋支店		4,945,844
普通預金	三井住友銀行 大塚支店		96,572
通常貯金	ゆうちょ銀行 (会費口)		103,711,331
通常貯金	ゆうちょ銀行 (学会誌口)		6,133,694
前払費用	事務所家賃		130,000
未収入金	SSCシンポジウム参加費	2,656,000	
	(株)パシオン 転載許諾料	110,000	
	エルゼビア・ジャパン(株) 転載許諾料	550,000	
	(株)ナレッジワイヤ 転載許諾料	550,000	
	合資会社日本医学広告社 広告掲載料	818,400	
	ユサコ(株) 転載許諾料	550,000	
	会員未収会費	1,230,000	
	その他1件	18,700	
	未収入金合計		6,483,100
前払金	第45回学術集会 準備金		1,000,000
工具器具備品	事務局内パソコン		262,500
ソフトウェア			770,000
敷 金	事務所敷金		130,000
資産合計			298,452,485

〈負債の部〉

科 目	摘 要		金 額
未払金	(株)ハレ SSCシンポジウム経費	9,650,938	
	(株)アトラス 査読システム	136,400	
	未払金合計		9,787,338
未払法人税等	法人税、住民税及び事業税		2,556,600
未払消費税等	消費税及び地方消費税		759,400
預り金	社会保険料	35,700	
預り金	源泉所得税、住民税	91,380	
	預り金合計		127,080
前受会費	令和5年度以降分		8,392,000
負債合計			21,622,418

監査報告書

一般社団法人日本血栓止血学会

代表理事 松下 正 殿

令和5年5月1日

一般社団法人日本血栓止血学会

監事 村田 満 ㊟

監事 朝倉 英策 ㊟

監事 山崎 昌子 ㊟

私たち監事は、当法人の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度に係る計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書について監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

計算書類については別途公認会計士 大村醇吉氏の監査を受け、「計算書類は適正である」旨の監査意見を得ております。